



# 輝くひとみ



学校の上に虹！

“楽しく笑SHOW”な学校 なか1000笑楽校



## 寒さに負けず 「楽笑なあいさつ」をしよう集会

前期の終わりに、6年生が自分たちで春につくった「子ども版学校経営案」を振り返りました。そこで、後期も『楽笑なあいさつ』をがんばろうと全校に呼びかけて、運営委員会として動き始めています。

先週の金曜日の昼、「楽笑タイム」に楽しい集会を開きました。運営委員の脚本と演出による劇に、低学年の子どもたちも大喜びでした。

そして、今月の14日（月）から25日（金）まで、朝の時間に全校で「あいさつバトル」が行われています。遠くから元気にあいさつすることを競争する“バトル”です。



こうやって、自分たちのアイデアで自分たちの学校を動かす企画、とってもとっても大好きです。

6年生には、小学校の卒業までに、全校を動かすことや好きな人たちで楽しむことを、どんどん計画してほしいです。

「楽笑タイム」に、〇〇大会しようかな？  
冬に、ドンパングループで楽しい雪まつりを！  
6年生を送る会では・・・  
私たちの卒業式は・・・ 夢は広がります！

## 2年生の授業研究会 11月7日（月） 国語・「おもちゃの説明書を書くときのコツをまとめよう」

秋の授業研究会のスタートとして、2年生が国語の勉強を見せてくれました。

「まず」「つぎに」「それから」「さいごに」という順序を表す言葉に着目して、わかりやすい文章の書き方について勉強しました。

何よりも、タブレットの使い方が上手でびっくり！勉強の計画や自分たちで考えるシートも、全部自分のタブレットの中です。2年生で、それを自由自在に使いこなしていました。

それから、先生の問いかけに対する子どもたちの「反応」もとってもよくて、「静と動」のメリハリがしっかりと身に付いてきていることにもびっくりしました。

充実の秋に、確かな成長が見えたうれしい授業研究会でした。



今日は  
1年生の国語  
明日は  
4年生の学級活動  
と、授業研究会が続きます。

自分から進んで 「返事」と「反応」ができるようになった子どもが増えています



## 4年生 総合的な学習の時間 みんなが みんなで みんなをつなぐ ～ 福祉の心を考えよう ～

大仙市社会福祉協議会や地域の民生児童委員の皆様、バリアフリーコーディネーターの方をお招きして、様々な障がいによる困難さを体験しました。「車椅子体験」では、声をかけ合いながら、小さな段差やカーブを安全に通過しました。杖を頼りにして歩く「視覚不自由体験」では、友だちのやさしいエスコートのおかげで、体育館のステージの上まで行きました。

また、「高齢者疑似体験」として、おもりの付いたベストや見えにくいゴーグルを付けて、割りばしでメンコを移動させることにチャレンジしました。



少子高齢化の最先端を行く私たちの秋田県です。体の不自由な方やお年寄りとの共生は、この地域で考えるべき最も大切な【SDGsの目標】だと思います。このような体験学習を通して、今と未来をつなげることに主体的に取り組んでほしいと願っています。

【3 すべての人に健康と福祉を】 【11 住み続けられるまちづくりを】

## 6年生 家庭科のミシン学習 ～ ボランティアの三浦和則さんと ～



10月の後半から4回にわたって、6年生の家庭科学習に、地域のミシン先生でもある三浦さんにお手伝いしていただいています。下糸がかららないとか、針が止まったとか、機械のトラブルが発生するとき、専門の方が教室にいてくださることが本当にありがたいです。私は、ミシンの指導が一番の苦手でした。だから、いつもお母さんやおばあちゃんたちに手伝ってもらっていました。オリジナルの「ナップザック」の完成が楽しみです。

### 中仙地域でも「地域学校協働活動」が始動しました！ そして、令和7年度から「コミュニティスクール」へ

地域とともに創る学校、地域とともに歩む学校をめざして、地域と学校との連携が本格的には始まっています。本校では伝統的に「八乙女学習」や「平たけ栽培」、生活科や社会科のさまざまなフィールドワークなどで、たくさんの方々の地域の方々にご協力をいただいています。春に向けて、こんなこともお願いできないものでしょうかねえ？

- 田植えや稲刈りを体験させてくださる農家さんはいませんか？
- 図書室や校内外の環境整備をお手伝いしてくださる方はいませんか？
- 金管バンド部や陸上部の指導に協力してくださる方はいませんか？

正式な募集は、もうすぐ中仙公民館経由で動きます。まずは、上のような情報がありましたら学校までお知らせください。

## みんなのがんばり紹介

### キセキ「さなえ全国子ども図画コンクール」

東北地区優秀賞 2年 柴田 斗稀(とき)さん  
3年 柴田 莉希(りの)さん

自分の家の春の農作業、田起こしと田植えの様子について、姉弟でそれぞれに表現した作品でした。家族みんなが笑顔なのが、とってもすてきです。



※「みんなのがんばり」も、どんどん紹介しますので教えてくださいね。